

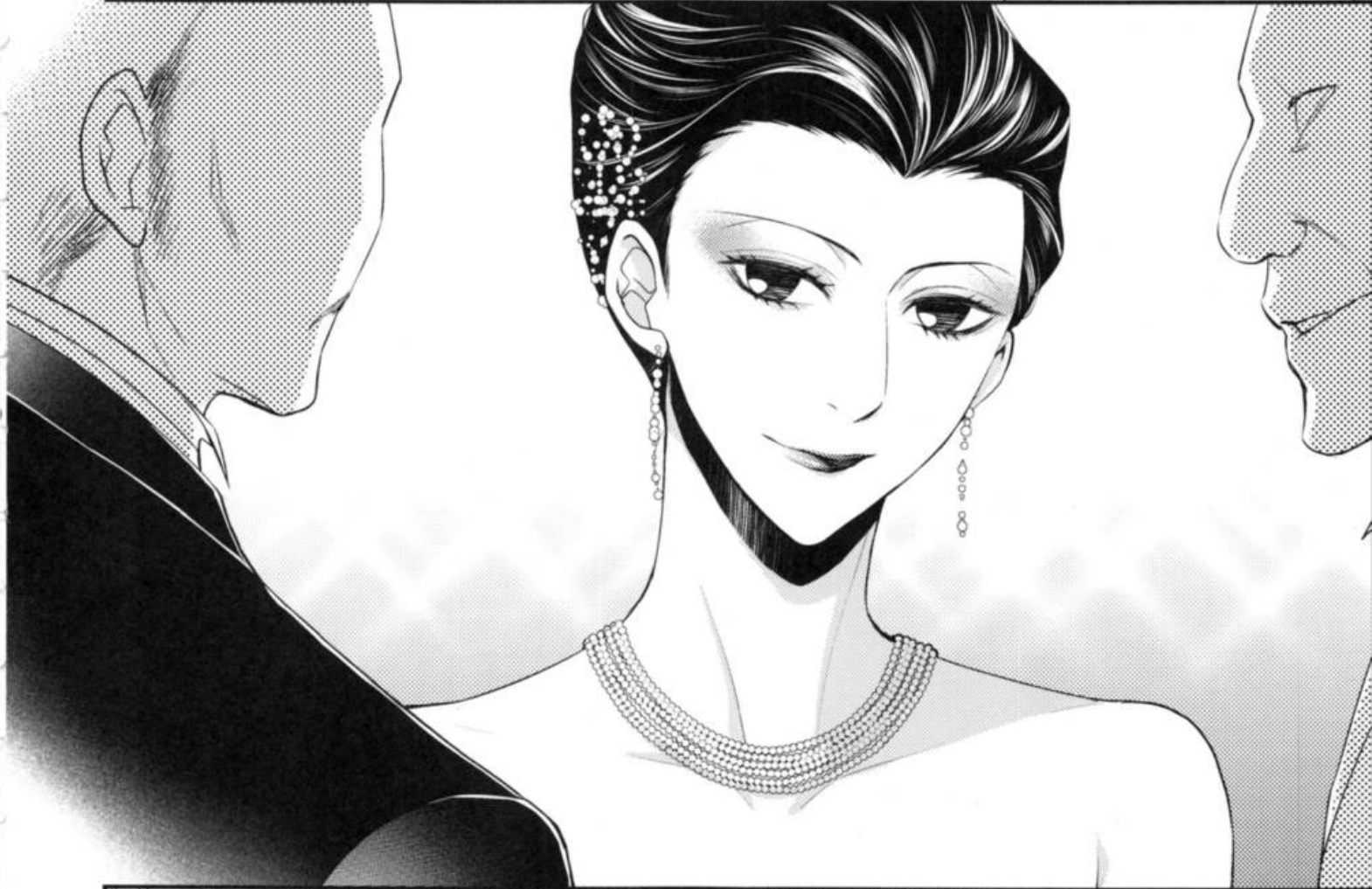
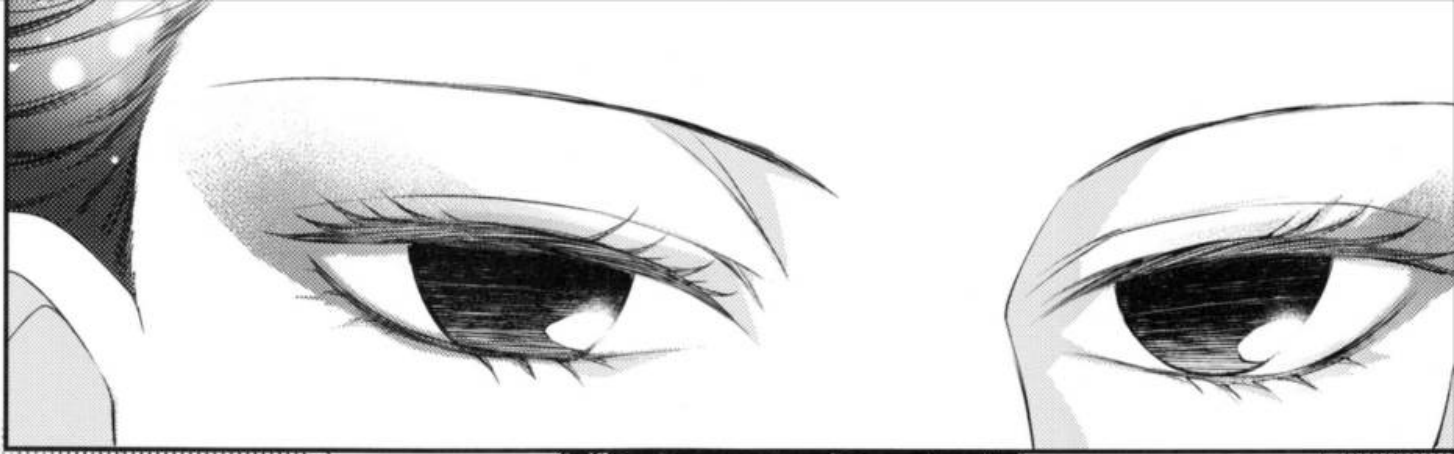


悪巧み

Adult
Only

夜^そに
あ^いつと
初^はめて
だ^った
た^のは







あッ!!!

ちよっ
リヴアイ

ダメ……!!

ドレスが

なか
腔に出せば
問題ねえ

あッ

や…

でもー

あッ

ん…

あッ

ヒッ
ッ



め…
眼鏡

君が…よく
見えないよ…



そんなに
見えねえのか

あ
…そうだね

ん

別の誰かに
犯されてると
思えるくらいには

見えなくても
わかるだろう

おもいつきり
吸いつきやがる

は…は
私の瞳
君のかたち
になっちゃってる？

見えないよ

ああ
そうだな



それくらい
何度も抱いた

だが



あれは
誰だ



う…
あ

見えない…よ

せめてもう少し
近くに…

リヴァイ

しゅん

しょうがねえな

見えるか

うん

リヴァイ…だあ

オイ
そんな
締めるなっ



ホッ

出してよ
リヴァイ

っ!!!



あ...

びん

びん

ん...





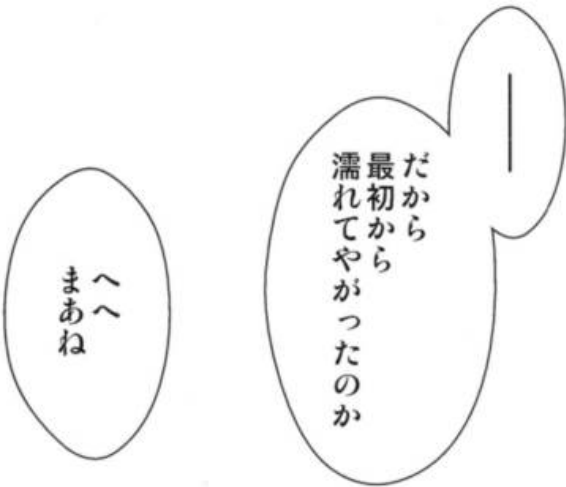




残念



髪上げてる
リヴァイ
かっこよかったのに



へへ
まあね

だから
最初から
濡れてやがったのか



リヴァイも
滾ってただろ？



夜会なんて
不快なだけだけど
おかげで今夜は
ちよっと楽しかったよ

そうか

あー
手袋
破れてるし

もうだめだな





さあな

はは
リヴァイは
嘘が下手だね



でもそれなら
私も着飾ったかいが
あったよ



帰るなり
押し倒すし

獣みたいにさ
——違う？



——二回目は
まだ無理そうだね



もっと
して欲しいのに

今夜はやけにやる気じゃねえか

まあね

——くだらない
意趣返しだよ

?

資金集めの
ためとはいえ
……さ

愛想ふりまいて
媚を売って

平和ボケした
貴族共
なんか……さ

ふふ

中にはすぐに
ベットに誘って
来る奴もいるし——

クチャッ



着飾った私の
外見だけで判断して
さ

ああいう奴はきっと
女はただ可愛ければ
いいと思ってる



人形を愛でる
みたいだね



ん…

生きて
前を向いて
がむしゃらに
進んで、生きてる
感じがして…



私は…さ
壁の外にいる
自分が好きだよ

だから
不快だよ

そう——今夜
誘ってきた奴

まだ私のこと
思い出してる
かもしれないって

考え過ぎかな

はは
もしかしたら
マスかいてるかもね

私がリヴァイに
抱かれていたことも
知らずに……さ

リヴァイの前で
こんなことをしてるなんて
想像もしないだろうね

はは……は

クネッ

クネッ

くだらない…

意趣返し、さ

はあ…

あ

奴らをネタに
私も興奮してるし
世話ないよね

はは

あ

あ…

んん——ツ!!!





お前の望み通り
思いつきり
抱いてやる

なら



…そうか



意趣返しか



悪くねえ

確かに
くだらねえが



——うめえな

はっ

これなら
貴族共から
相当な額が
引き出せたかもな

ジュッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ



はっ



ハンジ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ



——つりヴァ...

ハンジ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ



ちやんとくわえてろ

ん...

グワッ

グワッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

ん...

Close-up of a man's face with a cold, menacing expression.

ヒッ
ヒッ
ヒッ
ヒッ
ヒッ

んあ……ッ!!!

ヒッ
ヒッ
ヒッ
ヒッ



わあっ!!

!!!

ゴッ
ユルルッ



血にまみれて

だが一瞬で
消える

巨人の血

はは

変だよ
リヴァイ

それ

でもその私を――

その私を見てて
おっ起てて
くれるんだから

君は
最高だよ



あっ!!!

ん...

ああ

あ...

んあ

数えきれないほど
何度も

何度も
抱いた

だから
よく知っている



どこが
感じるか

グッ

あ

グッ
アッ

や...あッ

あ



どこで
イクか

ああっ!!

グッ

グッ

グッ

んっ

っあッああ

グッ
グッ
グッ



リヴァイ
どうして…
もう終わり？

？

ん…っ



やつ

後ろは
ダメ!!!

ギ
ギ
…



貴族の
豚共も

頭脳明晰の
分隊長殿が

まさか
ケツの穴まで
開発されてるとは
思ってたねえだろうな



は...はは

ゆっくり
入れて...よ?

いいだろう



んあツ
痛ッツ!!



あ...

ん...っ



いれられながら
弄られるのが
好きだろうが





いい恰好だな
ハンジ——



くだらねえ
男共のこと
忘れさせてやるよ

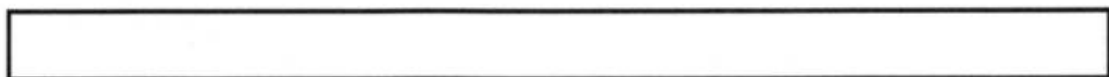
いやもう
だいが忘れて
どうでもよく
なってるよ…

リヴァイ
激しすぎ——



あっ

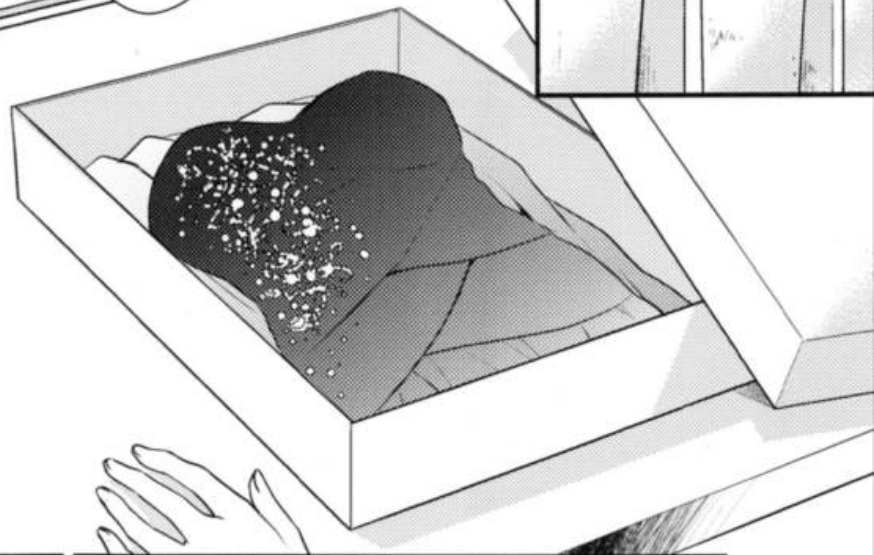




数日後

あれ？

どうしたの
これ？



洗っておいた

ええ!!?

ほつれたところも
繕った

えええ!!
リヴァイが!!?

なんで？

着て行け

え？
夜会に？

俺が散々
ぶちまけた服で
奴らに媚びて来い



悪巧み

一度は描いてみたかった夜会モノです。
「夜会の後、滅茶苦茶セックスしました」としか言いようの無い
清々しいエロ本になりました……w
どうしてこうなった……業かな！いや通常営業か。

少しでも楽しんで頂ければ幸いです♡

2014.9 マミヤ



Attack on Titan unofficial fanbook no.13
MAMIYA[RIX] PRESENTS
2014.10.5
WEB ; <http://rix.w.cx>
MAIL ; m@rix.w.cx
PIXIV ID = 464880
print ; SUNGROUP CO.,LTD.



※ 無断転載 複製 ネットオークション出品はご遠慮ください※



LEVI X ZOE HANDS

АТТАСБ ОН ТИТАН
UNOFFICIAL FANBOOK NO. 13

MAMIYA

[RIX] PRESENTS

2014.10.5